



2019年3月期 第2四半期(中間期)決算短信〔日本基準〕(連結)

2018年11月14日

上場取引所 東

上場会社名 スルガ銀行株式会社

コード番号 8358 URL <https://www.surugabank.co.jp>

代表者 (役職名)取締役社長 (氏名)有國 三知男

問合せ先責任者 (役職名)上席執行役員総合企画本部長 (氏名)秋田 達也 TEL 03-3279-5536

四半期報告書提出予定日 2018年11月29日 配当支払開始予定日 —

特定取引勘定設置の有無 : 無

四半期決算補足説明資料作成の有無 : 有

四半期決算説明会開催の有無 : 無

(注)金額は百万円未満、比率は小数点第1位未満を切り捨てて表示しております。

1. 2019年3月期第2四半期(中間期)の連結業績(2018年4月1日～2018年9月30日)

(1)連結経営成績

(%表示は、対前年中間期増減率)

	経常収益		経常利益		親会社株主に帰属する 中間純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2019年3月期中間期	75,027	△0.9	△83,418	—	△98,595	—
2018年3月期中間期	75,775	7.4	31,162	11.2	21,168	10.1

(注) 包括利益 2019年3月期中間期 △101,052百万円 (—%) 2018年3月期中間期 24,980百万円 (59.7%)

	1株当たり 中間純利益	潜在株式調整後 1株当たり中間純利益
	円 銭	円 銭
2019年3月期中間期	△425.62	—
2018年3月期中間期	91.39	91.37

(2)連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
2019年3月期中間期	3,750,018	241,295	6.3
2018年3月期	4,461,576	344,763	7.6

(参考) 自己資本 2019年3月期中間期 239,140 百万円 2018年3月期 342,667 百万円

(注)「自己資本比率」は、(期末純資産の部合計－期末新株予約権－期末非支配株主持分)を期末資産の部合計で除して算出しております。
なお、本「自己資本比率」は、自己資本比率告示に定める自己資本比率ではありません。

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2018年3月期	—	10.50	—	10.50	21.00
2019年3月期	—	0.00	—	—	—
2019年3月期(予想)	—	—	—	—(未定)	—(未定)

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 有

3. 2019年3月期の連結業績予想(2018年4月1日～2019年3月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	経常利益		親会社株主に帰属する 当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	△75,500	—	△97,500	—	△420.89

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 有

※ 注記事項

- (1) 当中間期における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) : 無
- (2) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示
- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
 - ② ①以外の会計方針の変更 : 無
 - ③ 会計上の見積りの変更 : 無
 - ④ 修正再表示 : 無

(3) 発行済株式数(普通株式)

① 期末発行済株式数(自己株式を含む)	2019年3月期中間期	232,139,248株	2018年3月期	232,139,248株
② 期末自己株式数	2019年3月期中間期	487,787株	2018年3月期	507,295株
③ 期中平均株式数(中間期)	2019年3月期中間期	231,646,282株	2018年3月期中間期	231,615,477株

(個別業績の概要)

1. 2019年3月期第2四半期(中間期)の個別業績(2018年4月1日～2018年9月30日)

(1) 個別経営成績

(%表示は、対前年中間期増減率)

	経常収益		経常利益		中間純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2019年3月期中間期	70,239	2.7	△83,737	—	△98,280	—
2018年3月期中間期	68,357	6.6	29,941	8.9	20,479	7.1

	1株当たり中間純利益
	円 銭
2019年3月期中間期	△424.26
2018年3月期中間期	88.41

(2) 個別財政状態

	総資産		純資産		自己資本比率	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2019年3月期中間期	3,735,881	—	229,255	—	6.1	—
2018年3月期	4,451,689	—	332,711	—	7.4	—

(参考) 自己資本 2019年3月期中間期 229,243 百万円 2018年3月期 332,694 百万円

(注)「自己資本比率」は、(期末純資産の部合計－期末新株予約権)を期末資産の部合計で除して算出しております。

なお、本「自己資本比率」は、自己資本比率告示に定める自己資本比率ではありません。

2. 2019年3月期の個別業績予想(2018年4月1日～2019年3月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	経常利益		当期純利益		1株当たり当期純利益	
	百万円	%	百万円	%	円 銭	%
通期	△76,000	—	△97,000	—	△418.73	—

※ 中間決算短信は中間監査の対象外です

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

- 当社は、特定事業会社(企業内容等の開示に関する内閣府令第17条の15第2項に規定する事業を行なう会社)に該当するため、第2四半期会計期間については、中間連結財務諸表ならびに中間財務諸表を作成しております。
- 本資料に記載されている業績予想等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報ならびに合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は、様々な要因により大きく異なる可能性があります。

【添付資料】

○添付資料の目次

1. 当中間決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	2
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	2
2. 中間連結財務諸表及び主な注記	3
(1) 中間連結貸借対照表	3
(2) 中間連結損益計算書及び中間連結包括利益計算書	4
(3) 中間連結株主資本等変動計算書	6
(4) 中間連結財務諸表に関する注記事項	8
(継続企業の前提に関する注記)	8
(会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示)	8
3. 中間財務諸表	9
(1) 中間貸借対照表	9
(2) 中間損益計算書	11
(3) 中間株主資本等変動計算書	12
4. シェアハウスその他の収益不動産に係る融資問題に関する 当社現取締役に対する損害賠償請求訴訟の提起への対応について	14

※ 2019年3月期 第2四半期決算説明資料

1. 当中間決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

連結ベースの損益の状況につきまして、経常収益は、貸出金利息の減少に伴う資金運用収益の減少等により、前年同期比 7 億 48 百万円減少し、750 億 27 百万円となりました。経常費用は、シェアハウス関連融資等にかかる与信費用の増加により、前年同期比 1,138 億 33 百万円増加の 1,584 億 45 百万円となりました。

この結果、経常利益は前年同期比 1,145 億 80 百万円減少し、834 億 18 百万円の損失となりました。

親会社株主に帰属する中間純利益は、前年同期比 1,197 億 63 百万円減少し、985 億 95 百万円の損失となりました。

(2) 財政状態に関する説明

当中間連結会計期間末における連結ベースの主要勘定につきまして、貸出金残高は、前年度末に比し、個人ローン残高(単体)が 1,351 億 7 百万円減少し、全体では 1,571 億 74 百万円減少の 3 兆 909 億 85 百万円となりました。

有価証券残高は、前年度末比 127 億 91 百万円増加し、1,443 億 28 百万円となりました。

預金残高は、前年度末に比し、個人預金残高が 4,485 億 29 百万円減少し、全体では 6,696 億 55 百万円減少の 3 兆 4,103 億 17 百万円となりました。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

2019年3月期の業績予想につきましては、2018年8月9日公表の数値から修正しております。詳細につきましては、本日(2018年11月14日)別途開示の「2019年3月期第2四半期(中間期)業績予想と実績の差異、通期業績予想の修正、剰余金の配当および配当予想の修正に関するお知らせ」をご参照ください。

<連結>

	通期予想
経常利益	△75,500 百万円
親会社株主に帰属する当期純利益	△97,500 百万円

<単体>

	通期予想
業務純益	16,500 百万円
コア業務純益	52,000 百万円
経常利益	△76,000 百万円
当期純利益	△97,000 百万円

実質与信費用	134,000 百万円
--------	-------------

(注) 本資料に記載されている業績予想等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報ならびに合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は、様々な要因により大きく異なる可能性があります。

2. 中間連結財務諸表及び主な注記

(1) 中間連結貸借対照表

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (2018年3月31日)	当中間連結会計期間 (2018年9月30日)
資産の部		
現金預け金	973,397	531,751
コールローン及び買入手形	2,141	645
商品有価証券	86	153
金銭の信託	1,571	515
有価証券	131,537	144,328
貸出金	3,248,159	3,090,985
外国為替	2,514	2,442
リース債権及びリース投資資産	5,995	6,284
その他資産	65,076	64,644
有形固定資産	52,120	49,046
無形固定資産	27,111	26,119
退職給付に係る資産	10,509	11,110
繰延税金資産	16,695	13,376
支払承諾見返	2,877	3,034
貸倒引当金	△78,218	△194,421
資産の部合計	4,461,576	3,750,018
負債の部		
預金	4,079,972	3,410,317
借入金	1,085	69,305
外国為替	23	5
その他負債	28,300	23,944
賞与引当金	699	694
役員賞与引当金	182	—
退職給付に係る負債	265	268
役員退職慰労引当金	2,507	220
睡眠預金払戻損失引当金	365	286
偶発損失引当金	137	89
繰延税金負債	396	555
支払承諾	2,877	3,034
負債の部合計	4,116,813	3,508,723
純資産の部		
資本金	30,043	30,043
資本剰余金	489	488
利益剰余金	292,841	191,814
自己株式	△582	△560
株主資本合計	322,791	221,785
その他有価証券評価差額金	18,489	16,063
繰延ヘッジ損益	△15	2
退職給付に係る調整累計額	1,402	1,288
その他の包括利益累計額合計	19,876	17,354
新株予約権	17	12
非支配株主持分	2,078	2,143
純資産の部合計	344,763	241,295
負債及び純資産の部合計	4,461,576	3,750,018

(2) 中間連結損益計算書及び中間連結包括利益計算書

中間連結損益計算書

(単位：百万円)

	前中間連結会計期間 (自 2017年 4月 1日 至 2017年 9月 30日)	当中間連結会計期間 (自 2018年 4月 1日 至 2018年 9月 30日)
経常収益	75,775	75,027
資金運用収益	64,820	58,512
(うち貸出金利息)	62,285	57,190
(うち有価証券利息配当金)	1,813	921
役務取引等収益	6,746	6,105
その他業務収益	2,090	2,283
その他経常収益	2,117	8,125
経常費用	44,612	158,445
資金調達費用	2,013	1,185
(うち預金利息)	1,907	1,027
役務取引等費用	7,426	7,170
その他業務費用	1,680	1,537
営業経費	26,550	25,856
その他経常費用	6,941	122,694
経常利益又は経常損失(△)	31,162	△83,418
特別利益	9	2,311
固定資産処分益	9	0
役員退職慰労引当金戻入額	—	2,311
特別損失	249	2,739
固定資産処分損	249	143
減損損失	—	2,595
税金等調整前中間純利益又は税金等調整前中間純損失(△)	30,922	△83,845
法人税、住民税及び事業税	9,134	10,132
法人税等調整額	498	4,551
法人税等合計	9,633	14,684
中間純利益又は中間純損失(△)	21,289	△98,529
非支配株主に帰属する中間純利益	120	65
親会社株主に帰属する中間純利益又は親会社株主に帰属する中間純損失(△)	21,168	△98,595

中間連結包括利益計算書

(単位：百万円)

	前中間連結会計期間 (自 2017年4月1日 至 2017年9月30日)	当中間連結会計期間 (自 2018年4月1日 至 2018年9月30日)
中間純利益又は中間純損失(△)	21,289	△98,529
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	3,607	△2,425
繰延ヘッジ損益	△109	17
退職給付に係る調整額	192	△114
その他の包括利益合計	3,690	△2,522
中間包括利益	24,980	△101,052
(内訳)		
親会社株主に係る中間包括利益	24,779	△101,117
非支配株主に係る中間包括利益	200	64

(3) 中間連結株主資本等変動計算書

前中間連結会計期間(自 2017年4月1日 至 2017年9月30日)

(単位:百万円)

	株主資本				
	資本金	資本剰余金	利益剰余金	自己株式	株主資本合計
当期首残高	30,043	4	291,063	△606	320,504
当中間期変動額					
剰余金の配当			△2,779		△2,779
親会社株主に帰属する中間純利益			21,168		21,168
自己株式の取得				△3	△3
自己株式の処分		0		16	16
株主資本以外の項目の当中間期変動額(純額)					
当中間期変動額合計	-	0	18,388	12	18,401
当中間期末残高	30,043	4	309,452	△594	338,906

	その他の包括利益累計額				新株予約権	非支配株主持分	純資産合計
	その他有価証券評価差額金	繰延ヘッジ損益	退職給付に係る調整累計額	その他の包括利益累計額合計			
当期首残高	17,153	△61	433	17,525	24	2,325	340,379
当中間期変動額							
剰余金の配当							△2,779
親会社株主に帰属する中間純利益							21,168
自己株式の取得							△3
自己株式の処分							16
株主資本以外の項目の当中間期変動額(純額)	3,527	△109	192	3,610	△3	200	3,808
当中間期変動額合計	3,527	△109	192	3,610	△3	200	22,210
当中間期末残高	20,680	△170	626	21,136	20	2,526	362,589

当中間連結会計期間(自 2018年4月1日 至 2018年9月30日)

(単位:百万円)

	株主資本				
	資本金	資本剰余金	利益剰余金	自己株式	株主資本合計
当期首残高	30,043	489	292,841	△582	322,791
当中間期変動額					
剰余金の配当			△2,432		△2,432
親会社株主に帰属する中間純損失(△)			△98,595		△98,595
自己株式の取得				△0	△0
自己株式の処分		△0		23	22
株主資本以外の項目の当中間期変動額(純額)					
当中間期変動額合計	-	△0	△101,027	22	△101,005
当中間期末残高	30,043	488	191,814	△560	221,785

	その他の包括利益累計額				新株予約権	非支配株主持分	純資産合計
	その他有価証券評価差額金	繰延ヘッジ損益	退職給付に係る調整累計額	その他の包括利益累計額合計			
当期首残高	18,489	△15	1,402	19,876	17	2,078	344,763
当中間期変動額							
剰余金の配当							△2,432
親会社株主に帰属する中間純損失(△)							△98,595
自己株式の取得							△0
自己株式の処分							22
株主資本以外の項目の当中間期変動額(純額)	△2,425	17	△114	△2,522	△5	64	△2,462
当中間期変動額合計	△2,425	17	△114	△2,522	△5	64	△103,468
当中間期末残高	16,063	2	1,288	17,354	12	2,143	241,295

(4) 中間連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示)

該当事項はありません。

3. 中間財務諸表
 (1) 中間貸借対照表

(単位：百万円)

	前事業年度 (2018年3月31日)	当中間会計期間 (2018年9月30日)
資産の部		
現金預け金	972,082	531,209
コールローン	2,141	645
商品有価証券	86	153
金銭の信託	1,571	515
有価証券	136,822	147,283
貸出金	3,245,978	3,085,874
外国為替	2,514	2,442
その他資産	56,990	56,984
その他の資産	56,990	56,984
有形固定資産	50,963	47,886
無形固定資産	24,855	23,954
前払年金費用	8,497	9,261
繰延税金資産	15,786	12,727
支払承諾見返	3,487	3,034
貸倒引当金	△70,089	△186,095
資産の部合計	4,451,689	3,735,881
負債の部		
預金	4,089,649	3,415,930
借入金	—	68,000
外国為替	23	5
その他負債	21,977	18,416
未払法人税等	11,971	9,872
リース債務	518	488
その他の負債	9,487	8,055
賞与引当金	648	643
役員賞与引当金	182	—
役員退職慰労引当金	2,506	218
睡眠預金払戻損失引当金	365	286
偶発損失引当金	137	89
支払承諾	3,487	3,034
負債の部合計	4,118,977	3,506,625

(単位：百万円)

	前事業年度 (2018年3月31日)	当中間会計期間 (2018年9月30日)
純資産の部		
資本金	30,043	30,043
資本剰余金	18,590	18,589
資本準備金	18,585	18,585
その他資本剰余金	4	3
利益剰余金	267,090	166,378
利益準備金	30,043	30,043
その他利益剰余金	237,047	136,335
固定資産圧縮積立金	59	59
別途積立金	103,032	103,032
繰越利益剰余金	133,955	33,243
自己株式	△582	△560
株主資本合計	315,141	214,450
その他有価証券評価差額金	17,563	14,784
繰延ヘッジ損益	△10	8
評価・換算差額等合計	17,552	14,792
新株予約権	17	12
純資産の部合計	332,711	229,255
負債及び純資産の部合計	4,451,689	3,735,881

(2) 中間損益計算書

(単位：百万円)

	前中間会計期間 (自 2017年 4 月 1 日 至 2017年 9 月 30 日)	当中間会計期間 (自 2018年 4 月 1 日 至 2018年 9 月 30 日)
経常収益	68,357	70,239
資金運用収益	60,382	56,771
(うち貸出金利息)	57,864	52,930
(うち有価証券利息配当金)	1,796	3,440
役務取引等収益	5,871	5,038
その他業務収益	243	543
その他経常収益	1,860	7,886
経常費用	38,415	153,977
資金調達費用	2,019	1,194
(うち預金利息)	1,907	1,027
役務取引等費用	7,392	7,154
その他業務費用	59	30
営業経費	24,456	23,497
その他経常費用	4,487	122,100
経常利益又は経常損失(△)	29,941	△83,737
特別利益	7	2,311
固定資産処分益	7	—
役員退職慰労引当金戻入額	—	2,311
特別損失	239	2,734
固定資産処分損	239	138
減損損失	—	2,595
税引前中間純利益又は税引前中間純損失(△)	29,709	△84,160
法人税、住民税及び事業税	8,788	9,860
法人税等調整額	442	4,259
法人税等合計	9,230	14,119
中間純利益又は中間純損失(△)	20,479	△98,280

(3) 中間株主資本等変動計算書

前中間会計期間(自 2017年4月1日 至 2017年9月30日)

(単位:百万円)

	株主資本							
	資本金	資本剰余金			利益準備金	利益剰余金		
		資本準備金	その他 資本剰余金	資本剰余金 合計		その他利益剰余金		
					固定資産 圧縮積立金	別途積立金	繰越利益 剰余金	
当期首残高	30,043	18,585	4	18,590	30,043	59	103,032	133,943
当中間期変動額								
剰余金の配当								△2,779
中間純利益								20,479
自己株式の取得								
自己株式の処分			0	0				
株主資本以外の項目 の当中間期変動額 (純額)								
当中間期変動額合計	-	-	0	0	-	-	-	17,700
当中間期末残高	30,043	18,585	4	18,590	30,043	59	103,032	151,643

	株主資本			評価・換算差額等			新株予約権	純資産合計
	利益剰余金	自己株式	株主資本合計	その他 有価証券 評価差額金	繰延ヘッジ 損益	評価・換算 差額等合計		
	利益剰余金 合計							
当期首残高	267,078	△606	315,104	16,480	△58	16,422	24	331,551
当中間期変動額								
剰余金の配当	△2,779		△2,779					△2,779
中間純利益	20,479		20,479					20,479
自己株式の取得		△3	△3					△3
自己株式の処分		16	16					16
株主資本以外の項目 の当中間期変動額 (純額)				3,330	△109	3,221	△3	3,218
当中間期変動額合計	17,700	12	17,713	3,330	△109	3,221	△3	20,931
当中間期末残高	284,778	△594	332,817	19,810	△167	19,643	20	352,482

当中間会計期間(自 2018年4月1日 至 2018年9月30日)

(単位：百万円)

	株主資本							
	資本金	資本剰余金			利益剰余金			
		資本準備金	その他 資本剰余金	資本剰余金 合計	利益準備金	その他利益剰余金		
						固定資産 圧縮積立金	別途積立金	繰越利益 剰余金
当期首残高	30,043	18,585	4	18,590	30,043	59	103,032	133,955
当中間期変動額								
剰余金の配当								△2,432
中間純損失(△)								△98,280
自己株式の取得								
自己株式の処分			△0	△0				
株主資本以外の項目 の当中間期変動額 (純額)								
当中間期変動額合計	—	—	△0	△0	—	—	—	△100,712
当中間期末残高	30,043	18,585	3	18,589	30,043	59	103,032	33,243

	株主資本			評価・換算差額等			新株予約権	純資産合計
	利益剰余金	自己株式	株主資本合計	その他 有価証券 評価差額金	繰延ヘッジ 損益	評価・換算 差額等合計		
	利益剰余金 合計							
当期首残高	267,090	△582	315,141	17,563	△10	17,552	17	332,711
当中間期変動額								
剰余金の配当	△2,432		△2,432					△2,432
中間純損失(△)	△98,280		△98,280					△98,280
自己株式の取得		△0	△0					△0
自己株式の処分		23	22					22
株主資本以外の項目 の当中間期変動額 (純額)				△2,779	19	△2,760	△5	△2,765
当中間期変動額合計	△100,712	22	△100,690	△2,779	19	△2,760	△5	△103,456
当中間期末残高	166,378	△560	214,450	14,784	8	14,792	12	229,255

4. シェアハウスその他の収益不動産に係る融資問題に関する当社現取締役に対する損害賠償請求訴訟の提起への対応について

当社は、当社の指名委員会の機能を有する企業文化・ガバナンス改革委員会による審議を経て、2019年のできるだけ早い時期に臨時株主総会を開催し、今後の持続可能なビジネスモデル構築に向けた経営陣の立て直しおよび強化を行うことといたしました。現職の八木取締役については、責任追及訴訟の対象となっておりますところ、臨時株主総会の終了時をもって取締役を辞任いたします。

2019年3月期
第2四半期決算説明資料

スルガ銀行株式会社

【 目 次 】

I 2019年3月期第2四半期決算の概要			
1.	損益の状況	単	1
2.	主要勘定の状況	単	3
3.	経営指標の状況	単	7
4.	自己資本の状況	単	8
5.	有価証券の評価差額の状況	単	9
6.	2019年3月期の業績予想	単・連	
7.	資産の状況	単	10
8.	与信費用の状況	単	11
9.	配当の状況	単	
II 2019年3月期第2四半期決算の状況			
1.	損益状況	単	12
		連	13
2.	業務純益	単	
3.	利ざや	単	14
4.	ROA・ROE	単	
5.	有価証券関係損益	単	
6.	自己資本比率（国内基準）	単・連	15
7.	自己資本の構成に関する事項（国内基準）	単・連	16
III 貸出金等の状況			
	資産内容の開示における各種基準の比較	単	17
1.	リスク管理債権の状況	単・連	18
2.	リスク管理債権に対する引当率	単・連	19
3.	貸倒引当金の状況	単・連	
4.	金融再生法開示債権	単	
5.	金融再生法開示債権の保全状況	単	
6.	業種別貸出状況等		
①	業種別貸出金	単	20
②	業種別リスク管理債権	単	
③	個人ローン残高	単	21
④	中小企業等貸出比率	単	
7.	国別貸出状況等		
①	特定海外債権残高	単	
②	アジア向け貸出金	単	
8.	預金、貸出金の残高	単	
9.	店舗数	単	
IV 時価のある有価証券の評価差額			
1.	評価差額	単・連	22
V 退職給付関連			
1.	退職給付費用に関する事項	単・連	22

(注)表中の増減比較値は、表上の計数(単位:百万円、%)で比較した値です。

I. 2019年3月期第2四半期決算の概要

1. 損益の状況【単体】

(単位：百万円)

	2018年9月期		2017年9月期
		2017年9月期比	
業務粗利益	53,974	△3,051	57,025
資金利益	55,577	△2,785	58,362
役務取引等利益	△2,115	△594	△1,521
その他業務利益(注1)	26	△6	32
コア業務粗利益	53,488	△3,385	56,873
経費 △	23,819	△15	23,834
コア業務純益(注2)	29,668	△3,371	33,039
国債等債券損益	486	335	151
実質業務純益(注3)	30,155	△3,035	33,190
一般貸倒引当金繰入額 △	26,830	26,752	78
業務純益	3,324	△29,787	33,111
不良債権処理額 △	93,354	89,702	3,652
償却債権取立益	548	89	459
株式等損益	5,336	4,154	1,182
経常利益	△83,737	△113,678	29,941
役員退職慰労引当金戻入額	2,311	2,311	—
固定資産処分損益	△138	93	△231
減損損失 △	2,595	2,595	—
中間純利益	△98,280	△118,759	20,479
与信費用	120,185	116,454	3,731
実質与信費用(注4)	119,636	116,365	3,271

(注1) 除く国債等債券損益

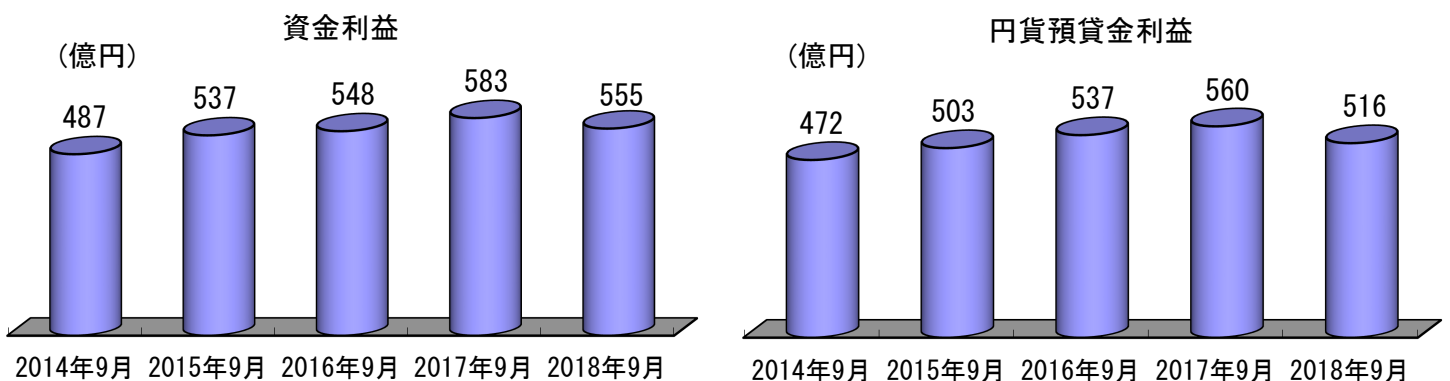
(注2) コア業務純益＝業務純益＋一般貸倒引当金繰入額－国債等債券損益

(注3) 実質業務純益＝業務純益＋一般貸倒引当金繰入額

(注4) 実質与信費用＝与信費用(一般貸倒引当金繰入額＋不良債権処理額)－償却債権取立益

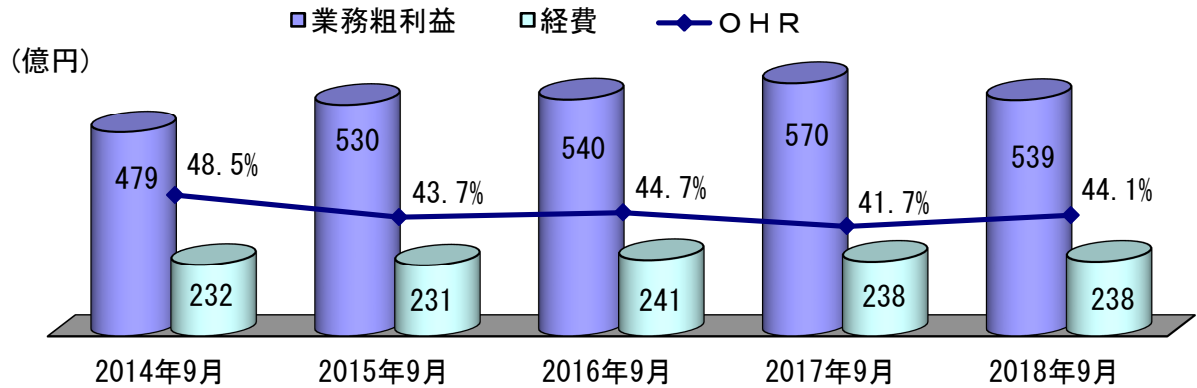
(1) 業務粗利益：539億円

- ・ 資金利益は、貸出金利息の減少等により、前年同期比27億円減少。
- ・ 円貨預貸金利益は、前年同期比44億円減少。
- ・ コア業務粗利益は、資金利益の減少を主因に、前年同期比33億円減少。
- ・ 業務粗利益は、前年同期比30億円減少。



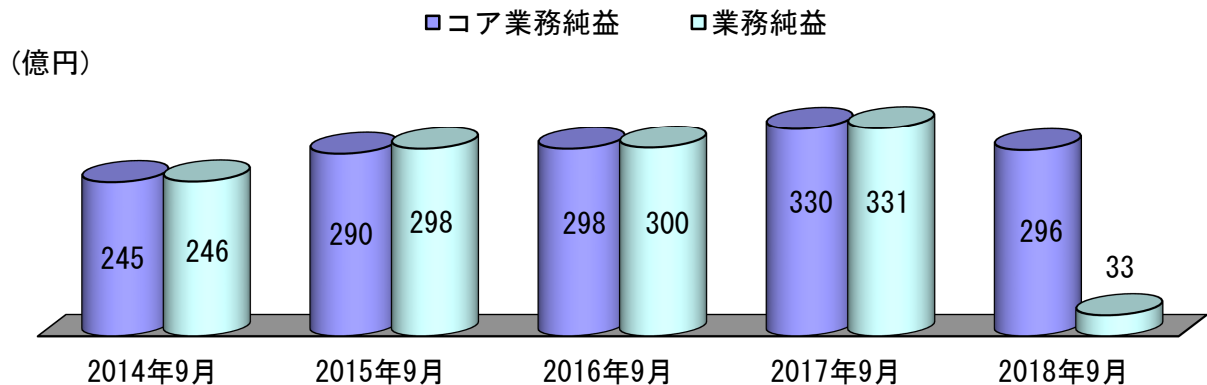
(2) 経費：OHRは 44.1%

- ・経費は、前年同期比横ばいの238億円。
- ・OHRは、業務粗利益の減少により、前年同期比上昇し、44.1%。
(OHR(%) = 経費 ÷ 業務粗利益 × 100)



(3) コア業務純益：296億円・業務純益：33億円

- ・コア業務純益は、資金利益の減少等により、前年同期比33億円減少。
- ・業務純益は、一般貸倒引当金繰入額の増加等により、前年同期比297億円減少。



(4) 経常利益：△837億円

- ・経常利益は、与信費用の増加等により、前年同期比1,136億円減少。

(5) 中間純利益：△982億円

- ・中間純利益は、経常利益の減少等により、前年同期比1,187億円減少。

(6) 実質与信費用：1,196億円

- ・与信費用は、一般貸倒引当金繰入額の増加(267億円)ならびに不良債権処理額の増加(897億円)により、前年同期比1,164億円の増加。
- ・実質与信費用は、与信費用(1,201億円)から償却債権取立益(5億円)を控除した1,196億円。

2. 主要勘定の状況【単体】

(1) 貸出金

- ・ 貸出金期末残高は、前年同期末比2,001億円(6.0%)減少。
- ・ 個人ローン期末残高は、前年同期末比1,725億円(5.8%)減少。
- ・ 貸出金利回り(全体)は、前年同期比0.22%低下し、3.36%。

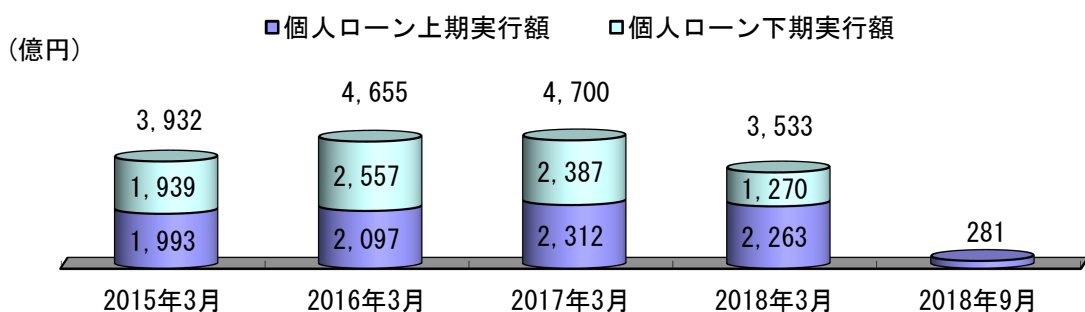
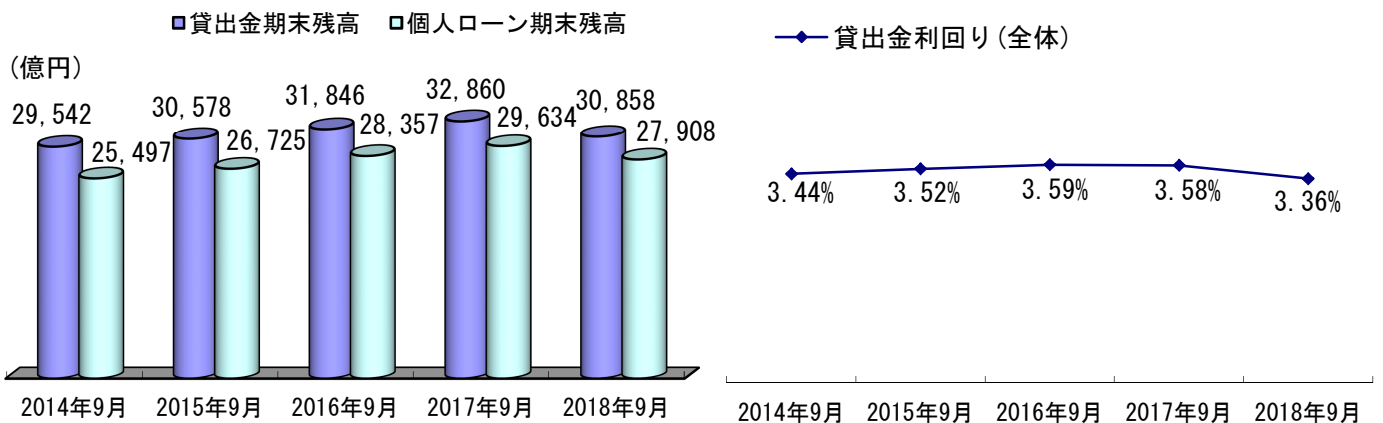
(単位：百万円)

	2018年9月		2017年9月比	2018年3月	2017年9月
	2018年9月	2018年3月比			
貸出金(期末残高)	3,085,874	△160,104	△200,173	3,245,978	3,286,047
うち個人ローン	2,790,884	△135,107	△172,561	2,925,991	2,963,445
うち有担保ローン	2,533,341	△121,235	△159,596	2,654,576	2,692,937
うち無担保ローン	257,543	△13,871	△12,965	271,414	270,508
貸出金(期中平均残高)	3,134,885	△94,891	△88,283	3,229,776	3,223,168
預貸率(末残ベース)	90.3%	11.0%	9.7%	79.3%	80.6%
預貸率(平残ベース)	82.6%	2.8%	3.1%	79.8%	79.5%

(参考)

(単位：億円)

ゆうちょ銀行代理事業 取扱い分	2018年9月期		2017年9月期
	2018年9月期	2017年9月期比	
住宅ローン実行額(期中累計)	135	△52	187



【個人ローンの状況について】

ローン種別ごとの残高、利回り、延滞率

2018年9月

(億円)

ローン種類	残高	利回り	延滞率
有担保ローン	25,333	3.39%	2.77%
住宅ローン	6,533	2.91%	0.24%
ワンルームローン	3,627	3.47%	0.20%
1棟収益ローン	12,636	3.73%	0.50%
シェアハウスローン	2,030	2.34%	30.13%
その他有担保ローン	507	4.90%	0.55%
無担保ローン	2,575	10.02%	0.87%
カードローン	1,673	11.28%	0.37%
無担保証書貸付	902	7.69%	1.81%
個人ローン	27,908	4.00%	2.59%

※延滞率＝3カ月以上延滞債権÷ローン残高

※利回りは対顧客利回り（保証料、未收利息勘案前）、末残ベース

シェアハウス関連融資 金融再生法開示債権ベース

2018年9月

(億円)

総与信残高	債権額合計			正常債権
	破産更生債権等	危険債権	要管理債権	
2,537	318	1,016	568	634

2018年9月

(億円)

総与信残高		保全額	未保全額	引当額	保全率
A	うちシェアハウス債権	B	C	D	(B+D)／A
2,537	2,034	952	1,584	1,362	91.25%

※ シェアハウス関連融資のある債務者ベース

※ 保全額：担保等による保全額に一定割合を乗じた保全見積額

【実質与信費用・貸倒引当金について】

2018年9月

(億円)

項目	実質与信費用	貸倒引当金残高 ※2
シェアハウス関連融資先	947	1,362
投資用不動産ローン ※1	92	303
住宅ローン	14	17
無担保ローン	5	6
創業家ファミリー企業	134	134
創業家ファミリー企業以外の事業性貸出	3	36
合計	1,196	1,860

※1 投資用不動産ローン：ワンルームローン、一棟収益ローン、その他有担保ローン

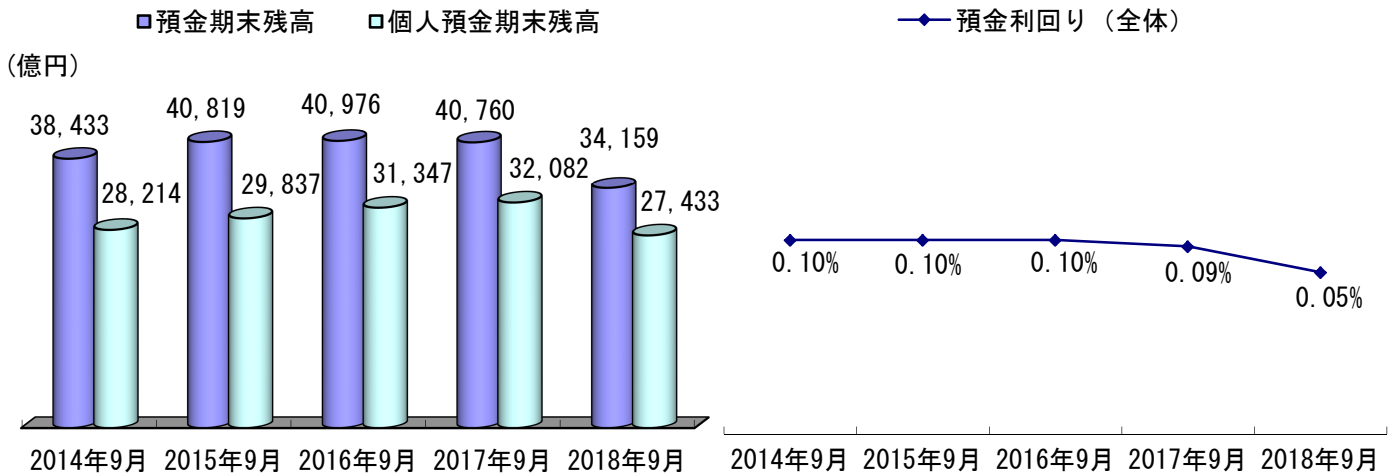
※2 その他資産（ゴルフ会員権、仮払金）に対する貸倒引当金2億円を含む

(2) 預金

- ・ 預金期末残高は、前年同期末比6,601億円(16.1%)減少。
- ・ 個人預金期末残高は、前年同期末比4,649億円(14.4%)減少。
- ・ 預金利回り(全体)は、前年同期比0.04%低下し、0.05%。

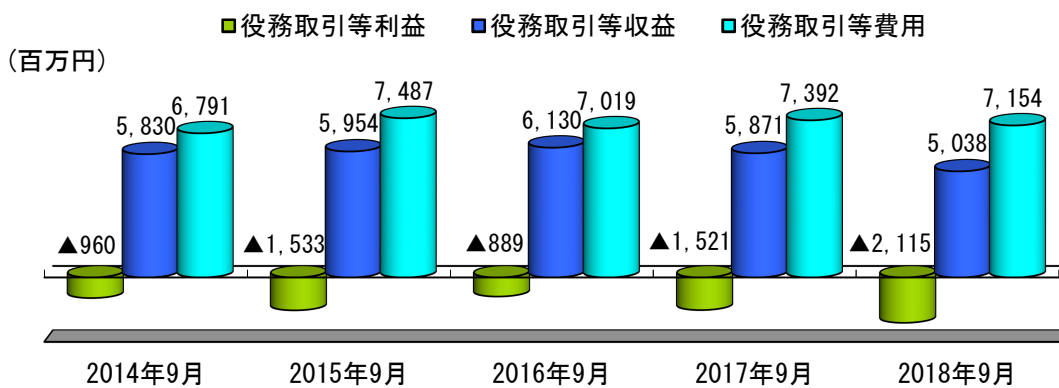
(単位：百万円)

	2018年9月		2017年9月比	2018年3月	2017年9月
	2018年9月	2018年3月比			
預金(期末残高)	3,415,930	△673,719	△660,146	4,089,649	4,076,076
うち個人預金	2,743,318	△448,529	△464,951	3,191,847	3,208,269
預金(期中平均残高)	3,791,321	△255,696	△258,801	4,047,017	4,050,122



(3) 役員取引等利益

- ・ 役員取引等利益は、役員取引等収益の減少(8億円)等により、前年同期比5億円の減少。



(4) 個人預り資産

- ・個人預り資産期末残高は、前年同期末比4,859億円減少。
- ・投資性商品比率（個人預り資産残高全体に占める割合）は、前年同期末比0.1%上昇の5.2%。

(単位：百万円)

	2018年9月末		2017年9月末	2018年3月末	2017年9月末
		2018年3月末比			
個人預り資産残高	2,888,761	△456,521	△485,952	3,345,282	3,374,713
うち円貨預金	2,738,473	△447,465	△463,413	3,185,938	3,201,886
うち投資性商品	150,288	△9,056	△22,539	159,344	172,827
うち外貨預金	4,844	△1,064	△1,539	5,908	6,383
うち国債等保護預り	8,457	△380	△762	8,837	9,219
うち投資信託	88,128	△5,526	△16,354	93,654	104,482
うち個人年金保険	33,379	△2,318	△4,661	35,697	38,040
うち一時払終身保険	15,477	232	775	15,245	14,702
投資性商品比率	5.2%	0.5%	0.1%	4.7%	5.1%

3. 経営指標の状況【単体】

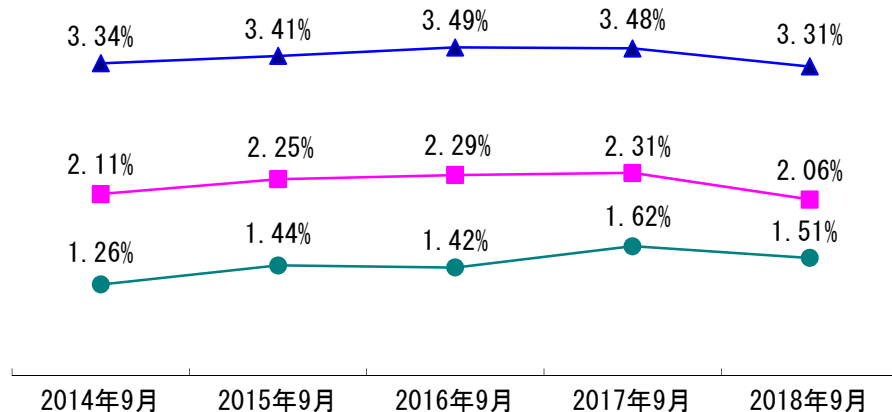
(1) 利ざや

- ・預貸金利ざやは、前年同期比0.25%低下し、2.06%。
- ・総資金利ざやは、資金運用利回りの低下等により、前年同期比0.11%低下し、1.51%。

(単位：%)

	2018年9月期		2017年9月期
		2017年9月期比	
預貸金粗利ざや	3.31	△0.17	3.48
預貸金利ざや	2.06	△0.25	2.31
総資金利ざや	1.51	△0.11	1.62

▲ 預貸金粗利ざや ■ 預貸金利ざや ● 総資金利ざや

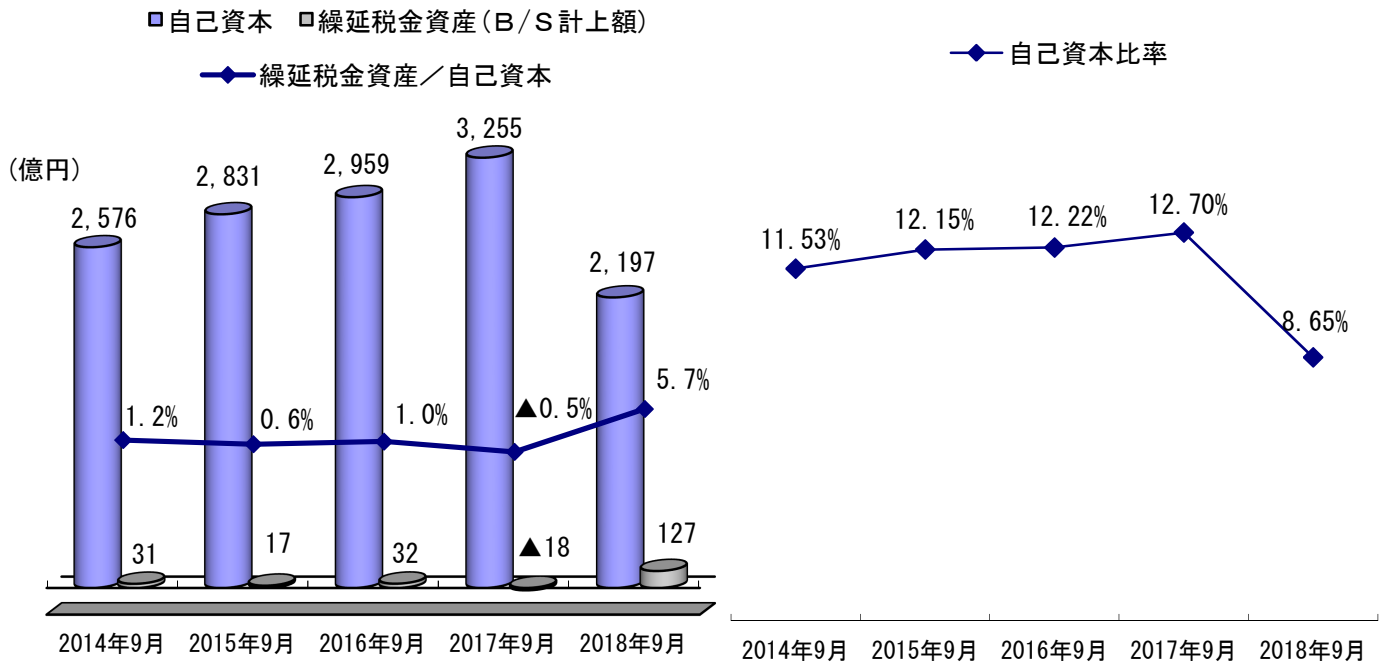


4. 自己資本の状況【単体】

・自己資本比率は、前年同期末比4.05%低下し、8.65%。

(単位：%)

	2018年9月末		2017年9月末
		2017年9月末比	
自己資本比率(国内基準)	8.65	△4.05	12.70



5. 有価証券の評価差額の状況【単体】

・有価証券の評価差額は、前年同期末比71億円減少。

(単位：百万円)

	2018年9月末		2018年3月末	2017年9月末
		2018年3月末比		
その他有価証券	20,927	△3,891	△7,197	24,818
株式	20,483	△4,121	△6,223	24,604
債券	△244	△237	△87	△7
その他	687	466	△888	1,575

6. 2019年3月期の業績予想

【連結】

(単位：百万円)

	2019年3月期 通期(予想)
経常利益	△75,500
親会社株主に帰属する 当期純利益	△97,500

【単体】

(単位：百万円)

	2019年3月期 通期(予想)
業務純益	16,500
コア業務純益	52,000
経常利益	△76,000
当期純利益	△97,000
実質与信費用	134,000

(注) 本資料に記載されている業績予想等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報ならびに合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は、様々な要因により大きく異なる可能性があります。

7. 資産の状況【単体】

(1) 金融再生法開示債権

・金融再生法開示債権は、前期末比2,029億円増加。
開示債権比率は、前期末比6.66%上昇し、8.86%。

〔残高推移〕

(単位:百万円、%)

	2018年9月末			2018年3月末	2017年9月末
		2018年3月末比	2017年9月末比		
破産更生債権及びこれらに準ずる債権	45,366	34,793	36,104	10,573	9,262
危険債権	153,879	106,157	141,964	47,722	11,915
要管理債権	75,846	61,972	68,243	13,874	7,603
合計 A	275,092	202,922	246,310	72,170	28,782
総与信残高 B	3,104,703	△162,112	△201,941	3,266,815	3,306,644
総与信残高比 A/B	8.86	6.66	7.99	2.20	0.87

〔保全状況〕

(単位:百万円、%)

	破産更生債権等	危険債権	要管理債権	債権額合計	
					2017年9月末比
金融再生法開示債権額 A	45,366	153,879	75,846	275,092	246,310
保全額合計(C+D) B	45,366	137,098	56,999	239,464	214,880
担保保証等による保全額 C	21,098	57,706	22,525	101,330	80,250
貸倒引当金による引当額 D	24,267	79,391	34,474	138,133	134,630
保全率 (B/A)	100.00	89.09	75.15	87.04	1.63
担保保証等で保全されていない部分 (A-C) E	24,267	96,173	53,321	173,762	166,061
上記に対する引当率(D/E)	100.00	82.55	64.65	79.49	34.00

(参考) 2018年3月末

担保保証等で保全されていない部分	4,016	25,121	8,097	37,234
上記に対する引当率	100.00	42.21	29.56	45.69

(2) リスク管理債権

(単位:百万円、%)

	2018年9月末			2018年3月末	2017年9月末
		2018年3月末比	2017年9月末比		
破綻先債権額	2,662	692	1,890	1,970	772
延滞債権額	196,523	140,274	176,210	56,249	20,313
3カ月以上延滞債権額	2,628	1,333	1,956	1,295	672
貸出条件緩和債権額	73,218	60,640	66,288	12,578	6,930
合計	275,032	202,938	246,343	72,094	28,689
保全率	87.04	14.93	1.68	72.11	85.36

8. 与信費用の状況【単体】

(単位:百万円、%)

	2018年9月末	2017年9月末	
		2017年9月末比	2017年9月末
一般貸倒引当金繰入額 ①	26,830	26,752	78
不良債権処理額 ②	93,354	89,702	3,652
貸出金償却	1,975	151	1,824
個別貸倒引当金繰入額	90,381	89,629	752
延滞債権等売却損	1,022	△36	1,058
偶発損失引当金繰入額	△24	△41	17
償却債権取立益 A	548	89	459
与信費用 ③(=①+②)	120,185	116,454	3,731
実質与信費用 ③-A	119,636	116,365	3,271
貸出金平残	3,134,885	△88,283	3,223,168
与信費用比率	7.64	7.41	0.23
実質与信費用比率	7.61	7.41	0.20

※与信費用比率=与信費用÷貸出金平残(年率換算)

※実質与信費用比率=実質与信費用÷貸出金平残(年率換算)

9. 配当の状況

- ・当中間期の業績を踏まえ、誠に遺憾ながら中間配当は無配とさせていただきます。
当期末配当予想については、年間実績を踏まえて決定したく未定とさせていただきます。

	2019年3月期	2018年3月期 (実績)
1株当たり年間配当金	未定	21円00銭
中間配当金	0円00銭	10円50銭

※1株当たり年間配当額は予定金額です。

Ⅱ. 2019年3月期第2四半期決算の状況

1. 損益状況【単体】

(単位：百万円)

	2018年9月期		2017年9月期
		2017年9月期比	
業務粗利益	53,974	△3,051	57,025
(除く国債等債券損益(5勘定戻))	(53,488)	△3,385	(56,873)
国内業務粗利益	53,799	△3,020	56,819
(除く国債等債券損益)	(53,313)	△3,355	(56,668)
資金利益	55,441	△2,760	58,201
役務取引等利益	△2,129	△597	△1,532
その他業務利益	487	336	151
(うち国債等債券損益)	(486)	335	(151)
国際業務粗利益	175	△30	205
(除く国債等債券損益)	(175)	△30	(205)
資金利益	136	△25	161
役務取引等利益	13	2	11
その他業務利益	25	△7	32
(うち国債等債券損益)	(—)	—	(—)
経費(除く臨時処理分)	23,819	△15	23,834
人件費	8,578	△481	9,059
物件費	13,187	508	12,679
税金	2,053	△41	2,094
業務純益(一般貸倒引当金繰入前)	30,155	△3,035	33,190
(除く国債等債券損益)	29,668	△3,371	33,039
一般貸倒引当金繰入額	26,830	26,752	78
業務純益	3,324	△29,787	33,111
うち国債等債券損益	486	335	151
臨時損益	△87,061	△83,891	△3,170
うち償却債権取立益	548	89	459
うち株式等損益(3勘定戻)	5,336	4,154	1,182
経常利益	△83,737	△113,678	29,941
特別損益	△422	△191	△231
固定資産処分損益	△138	93	△231
減損損失(△)	2,595	2,595	—
役員退職慰労引当金戻入額	2,311	2,311	—
税引前中間純利益	△84,160	△113,869	29,709
法人税、住民税及び事業税	9,860	1,072	8,788
法人税等調整額	4,259	3,817	442
法人税等合計	14,119	4,889	9,230
中間純利益	△98,280	△118,759	20,479
①一般貸倒引当金繰入額	26,830	26,752	78
②不良債権処理額	93,354	89,702	3,652
貸出金償却	1,975	151	1,824
個別貸倒引当金繰入額	90,381	89,629	752
延滞債権等売却損	1,022	△36	1,058
偶発損失引当金繰入額	△24	△41	17
③与信費用(①+②)	120,185	116,454	3,731
④償却債権取立益	548	89	459
⑤実質与信費用(③-④)	119,636	116,365	3,271

損益状況【連結】

(単位：百万円)

	2018年9月期		2017年9月期
		2017年9月期比	
連結粗利益	57,007	△5,530	62,537
資金利益	57,327	△5,479	62,806
役務取引等利益	△1,065	△386	△679
その他業務利益	745	335	410
経費（除く臨時処理分）	26,178	251	25,927
実質与信費用	121,793	116,317	5,476
株式等関係損益	7,137	5,955	1,182
持分法による投資損益	△3	△9	6
その他	412	1,572	△1,160
経常利益	△83,418	△114,580	31,162
特別損益	△427	△188	△239
税金等調整前中間純利益	△83,845	△114,767	30,922
法人税、住民税及び事業税	10,132	998	9,134
法人税等調整額	4,551	4,053	498
法人税等合計	14,684	5,051	9,633
非支配株主に帰属する中間純利益	65	△55	120
親会社株主に帰属する中間純利益	△98,595	△119,763	21,168

①一般貸倒引当金繰入額	26,578	26,176	402
②不良債権処理額	95,993	90,220	5,773
貸出金償却	2,948	119	2,829
個別貸倒引当金繰入額	91,430	90,099	1,331
延滞債権等売却損	1,639	45	1,594
偶発損失引当金繰入額	△24	△41	17
③与信費用（①+②）	122,571	116,395	6,176
④償却債権取立益	777	78	699
⑤実質与信費用（③-④）	121,793	116,317	5,476

(注) 連結粗利益 = (資金運用収益 - 資金調達費用) + (役務取引等収益 - 役務取引等費用)
+ (その他業務収益 - その他業務費用)

(参考)

(単位：百万円)

連結業務純益	4,250	△31,956	36,206
--------	-------	---------	--------

(注) 連結業務純益 = 連結粗利益 - 連結経費 - 連結一般貸倒引当金繰入額

(連結対象会社数)

(単位：社)

連結子会社数	9	-	9
持分法適用関連会社数	1	-	1

2. 業務純益【単体】

(単位：百万円)

	2018年9月期		2017年9月期
		2017年9月期比	
業務純益	3,324	△29,787	33,111
職員一人当たり(千円)	2,164	△19,157	21,321

3. 利ざや【単体】

(全体)

(単位：%)

		2018年9月期		2017年9月期
			2017年9月期比	
(1) 資金運用利回	(A)	2.82	△0.07	2.89
(イ) 貸出金利回		3.36	△0.22	3.58
(ロ) 有価証券利回		5.37	2.34	3.03
(2) 資金調達原価	(B)	1.31	0.04	1.27
(イ) 預金等利回		0.05	△0.04	0.09
(3) 預貸金利ざや		2.06	△0.25	2.31
(4) 総資金利ざや	(A) - (B)	1.51	△0.11	1.62

(国内)

(単位：%)

		2018年9月期		2017年9月期
			2017年9月期比	
(1) 資金運用利回	(A)	2.81	△0.07	2.88
(イ) 貸出金利回		3.36	△0.22	3.58
(ロ) 有価証券利回		5.52	2.40	3.12
(2) 資金調達原価	(B)	1.26	0.04	1.22
(イ) 預金等利回		0.05	△0.03	0.08
(3) 預貸金利ざや		2.09	△0.25	2.34
(4) 総資金利ざや	(A) - (B)	1.55	△0.11	1.66

4. ROA・ROE【単体】

(単位：%)

		2018年9月期		2017年9月期
			2017年9月期比	
ROA	業務純益	0.15	△1.35	1.50
	中間純利益	△4.71	△5.63	0.92
ROE	業務純益	2.06	△19.00	21.06
	中間純利益	△61.10	△74.13	13.03

5. 有価証券関係損益【単体】

(単位：百万円)

		2018年9月期		2017年9月期
			2017年9月期比	
国債等債券損益（5勘定戻）		486	335	151
	売却益	—	△0	0
	償還益	517	307	210
	売却損	—	—	—
	償還損	30	△29	59
	償却	—	—	—
株式等損益（3勘定戻）		5,336	4,154	1,182
	売却益	7,153	5,960	1,193
	売却損	—	△0	0
	償却	1,817	1,807	10

6. 自己資本比率（国内基準）

【単体】

（単位：百万円）

	2018年9月末	2017年9月末比	2017年9月末
	自己資本比率	8.65%	△4.05%
自己資本（コア資本）	219,726	△105,844	325,570
コア資本に係る基礎項目	243,432	△96,108	339,540
コア資本に係る調整項目（△）	23,705	9,736	13,969
リスク・アセット等	2,538,011	△24,024	2,562,035
総所要自己資本額	101,520	△961	102,481

【連結】

（単位：百万円）

	2018年9月末	2017年9月末比	2017年9月末
	自己資本比率	8.74%	△4.19%
自己資本（コア資本）	225,619	△109,498	335,117
コア資本に係る基礎項目	253,222	△98,519	351,741
コア資本に係る調整項目（△）	27,602	10,979	16,623
リスク・アセット等	2,580,156	△10,146	2,590,302
総所要自己資本額	103,206	△406	103,612

- （注）1. 記載金額は単位未満を切り捨てて表示しております。
2. 総所要自己資本額は、リスク・アセット等の額に4%を乗じた額です。

7. 自己資本の構成に関する事項（国内基準）

（単位：百万円）

項目	2018年9月末			
	単体		連結	
		経過措置による不算入額		経過措置による不算入額
コア資本に係る基礎項目（1）				
普通株式または強制転換条項付優先株式に係る株主資本の額	214,450		221,785	
うち、資本金および資本剰余金の額	48,632		30,531	
うち、利益剰余金の額	166,378		191,814	
うち、自己株式の額（△）	560		560	
うち、社外流出予定額（△）	—		—	
コア資本に算入されるその他の包括利益累計額	—		1,030	
うち、退職給付に係るものの額	—		1,030	
普通株式または強制転換条項付優先株式に係る新株予約権の額	12		12	
コア資本に係る調整後非支配株主持分の額	—		—	
コア資本に係る基礎項目の額に算入される引当金の合計額	28,969		29,107	
うち、一般貸倒引当金コア資本算入額	28,969		29,107	
適格旧非累積的永久優先株の額のうち、コア資本に係る基礎項目の額に含まれる額	—		—	
適格旧資本調達手段の額のうち、コア資本に係る基礎項目の額に含まれる額	—		—	
公的機関による資本の増強に関する措置を通じて発行された資本調達手段の額のうち、コア資本に係る基礎項目の額に含まれる額	—		—	
土地再評価額と再評価直前の帳簿価額の差額の四十五パーセントに相当する額のうち、コア資本に係る基礎項目の額に含まれる額	—		—	
非支配株主持分のうち、経過措置によりコア資本に係る基礎項目の額に含まれる額	—		1,285	
コア資本に係る基礎項目の額（イ）	243,432		253,222	
コア資本に係る調整項目（2）				
無形固定資産（モーゲージ・サービシング・ライツに係るものを除く。）の額の合計額	13,357	3,339	15,337	3,397
うち、のれんに係るもの（のれん相当差額を含む。）の額	—	—	1,747	—
うち、のれんおよびモーゲージ・サービシング・ライツに係るもの以外の額	13,357	3,339	13,589	3,397
繰延税金資産（一時差異に係るものを除く。）の額	—	—	273	—
適格引当金不足額	—	—	—	—
証券化取引に伴い増加した自己資本に相当する額	—	—	—	—
負債の時価評価により生じた時価評価差額であって自己資本に算入される額	—	—	—	—
前払年金費用の額	5,164	1,291	—	—
退職給付に係る資産の額	—	—	6,195	1,548
自己保有普通株式等（純資産の部に計上されるものを除く。）の額	—	—	—	—
意図的に保有している他の金融機関等の対象資本調達手段の額	—	—	—	—
少数出資金融機関等の対象普通株式等の額	—	—	—	—
特定項目に係る十パーセント基準超過額	5,183	2,012	5,796	2,150
うち、その他金融機関等の対象普通株式等に該当するものに関連するものの額	—	—	—	—
うち、モーゲージ・サービシング・ライツに係る無形固定資産に関連するものの額	—	—	—	—
うち、繰延税金資産（一時差異に係るものに限る。）に関連するものの額	5,183	2,012	5,796	2,150
特定項目に係る十五パーセント基準超過額	—	—	—	—
コア資本に係る調整項目の額（ロ）	23,705		27,602	
自己資本				
自己資本の額（（イ）－（ロ））（ハ）	219,726		225,619	
リスク・アセット等（3）				
信用リスク・アセットの額の合計額	2,317,547		2,328,612	
うち、経過措置によりリスク・アセットの額に算入される額の合計額	19,371		20,472	
うち、無形固定資産（のれんおよびモーゲージ・サービシング・ライツに係るものを除く。）	4,790		4,874	
うち、繰延税金資産	12,727		13,376	
うち、前払年金費用	1,852		—	
うち、退職給付に係る資産	—		2,222	
マーケット・リスク相当額の合計額を八パーセントで除して得た額	—		—	
オペレーショナル・リスク相当額の合計額を八パーセントで除して得た額	220,464		251,544	
信用リスク・アセット調整額	—		—	
オペレーショナル・リスク相当額調整額	—		—	
リスク・アセット等の額の合計額（ニ）	2,538,011		2,580,156	
自己資本比率				
自己資本比率（（ハ）／（ニ））	8.65%		—	
連結自己資本比率				
連結自己資本比率（（ハ）／（ニ））	—		8.74%	

Ⅲ. 貸出金等の状況

資産内容の開示における各種基準の比較

【単体】

(2018年9月末)

(単位：百万円)

開示基準別の分類・保全状況

自己査定結果(債務者区分別) 対象:貸出金等と信関連債権					金融再生法の開示基準 対象:要管理債権は貸出金のみ、 その他は貸出金等と信関連債権				リスク管理債権 対象:貸出金	
区 分 与信残高	分 類				区 分 与信残高	担保・保証	引当額	保全率	区 分	残 高
	非分類	Ⅱ分類	Ⅲ分類	Ⅳ分類						
破綻先 2,665 (842)	866	1,799	—	— (842)	破産更生債 権及びこれ らに準ずる 債権 45,366	21,098	24,267	100%	破綻先債権	2,662
実質破綻先 42,700 (23,425)	23,761	18,938	—	— (23,425)	危険債権 153,879	57,706	79,391	89.09%	延滞債権	196,523
破綻懸念先 153,879 (79,391)	83,500	53,597	16,781 (79,391)	—	要管理債権 75,846	22,525	34,474	75.15%	3カ月以上 延滞債権	2,628
要 注 意 先	要管理先 94,263	484	93,778	—	小計 275,092	101,330	138,133	87.04%	貸出条件緩 和債権	73,218
	要管理先以外 の要注意先 1,139,703	17,406	1,122,297	—	正常債権 2,829,611				合計	275,032
正常先 1,671,491	1,671,491	—	—	合計 3,104,703 (103,659)						

(注1) 貸出金等と信関連債権：貸出金・支払承諾見返・外国為替・貸付有価証券・貸出金に準ずる仮払金・貸出金未収利息

(注2) 自己査定結果(債務者区分別)における()内は分類額に対する引当額であります。

1. リスク管理債権の状況

部分直接償却 (2018年9月期 単体: 2,846百万円 連結: 3,667百万円)実施後

未収利息不計上基準 (自己査定の破綻懸念先、実質破綻先、破綻先に対する未収利息は全額不計上)

【単体】

(単位: 百万円、%)

		2018年9月末	2018年3月末比	2017年9月末比	2018年3月末	2017年9月末
リスク管理債権	破綻先債権額	2,662	692	1,890	1,970	772
	延滞債権額	196,523	140,274	176,210	56,249	20,313
	3カ月以上延滞債権額	2,628	1,333	1,956	1,295	672
	貸出条件緩和債権額	73,218	60,640	66,288	12,578	6,930
	合計	275,032	202,938	246,343	72,094	28,689
貸出金残高(末残)		3,085,874	△160,104	△200,173	3,245,978	3,286,047
貸出金残高比	破綻先債権額	0.08	0.02	0.06	0.06	0.02
	延滞債権額	6.36	4.63	5.75	1.73	0.61
	3カ月以上延滞債権額	0.08	0.05	0.06	0.03	0.02
	貸出条件緩和債権額	2.37	1.99	2.16	0.38	0.21
	合計	8.91	6.69	8.04	2.22	0.87

【連結】

(単位: 百万円、%)

		2018年9月末	2018年3月末比	2017年9月末比	2018年3月末	2017年9月末
リスク管理債権	破綻先債権額	4,064	1,077	2,569	2,987	1,495
	延滞債権額	202,796	140,450	176,335	62,346	26,461
	3カ月以上延滞債権額	2,628	1,333	1,956	1,295	672
	貸出条件緩和債権額	73,218	60,640	66,288	12,578	6,930
	合計	282,707	203,500	247,148	79,207	35,559
貸出金残高(末残)		3,090,985	△157,174	△195,917	3,248,159	3,286,902
貸出金残高比	破綻先債権額	0.13	0.04	0.09	0.09	0.04
	延滞債権額	6.56	4.65	5.76	1.91	0.80
	3カ月以上延滞債権額	0.08	0.05	0.06	0.03	0.02
	貸出条件緩和債権額	2.36	1.98	2.15	0.38	0.21
	合計	9.14	6.71	8.06	2.43	1.08

2. リスク管理債権に対する引当率

【単体】

(単位：百万円、%)

	2018年9月末	2018年3月末比	2017年9月末比	2018年3月末	2017年9月末
リスク管理債権額 (A)	275,032	202,938	246,343	72,094	28,689
担保・保証等 (B)	101,321	66,427	80,305	34,894	21,016
貸倒引当金 (C)	138,082	120,990	134,607	17,092	3,475
引当率 (C/A)	50.20	26.50	38.09	23.70	12.11
保全率 (B+C)/A)	87.04	14.93	1.68	72.11	85.36

【連結】

(単位：百万円、%)

	2018年9月末	2018年3月末比	2017年9月末比	2018年3月末	2017年9月末
リスク管理債権額 (A)	282,707	203,500	247,148	79,207	35,559
担保・保証等 (B)	104,059	66,656	80,600	37,403	23,459
貸倒引当金 (C)	141,589	121,247	135,049	20,342	6,540
引当率 (C/A)	50.08	24.40	31.69	25.68	18.39
保全率 (B+C)/A)	86.89	13.99	2.53	72.90	84.36

3. 貸倒引当金の状況

【単体】

(単位：百万円)

	2018年9月末	2018年3月末比	2017年9月末比	2018年3月末	2017年9月末
貸倒引当金	186,095	116,006	173,904	70,089	12,191
一般貸倒引当金	82,234	26,831	73,251	55,403	8,983
個別貸倒引当金	103,860	89,175	100,653	14,685	3,207

【連結】

(単位：百万円)

	2018年9月末	2018年3月末比	2017年9月末比	2018年3月末	2017年9月末
貸倒引当金	194,421	116,203	174,713	78,218	19,708
一般貸倒引当金	86,368	26,536	73,417	59,832	12,951
個別貸倒引当金	108,052	89,667	101,296	18,385	6,756

4. 金融再生法開示債権

【単体】

(単位：百万円)

	2018年9月末	2018年3月末比	2017年9月末比	2018年3月末	2017年9月末
破産更生債権及びこれらに準ずる債権	45,366	34,793	36,104	10,573	9,262
危険債権	153,879	106,157	141,964	47,722	11,915
要管理債権	75,846	61,972	68,243	13,874	7,603
合計 (A)	275,092	202,922	246,310	72,170	28,782

5. 金融再生法開示債権の保全状況

【単体】

(単位：百万円、%)

	2018年9月末	2018年3月末比	2017年9月末比	2018年3月末	2017年9月末
保全額 (B)	239,464	187,513	214,880	51,951	24,584
貸倒引当金	138,133	121,118	134,630	17,015	3,503
担保保証等	101,330	66,395	80,250	34,935	21,080
保全率 (B/A)	87.04	15.06	1.63	71.98	85.41

6. 業種別貸出状況等

①業種別貸出金【単体】

(単位：百万円)

	2018年9月末	2018年3月末比	2017年9月末比	2018年3月末	2017年9月末
国内店分 (除く特別国際金融取引勘定)	3,085,874	△160,104	△200,173	3,245,978	3,286,047
製造業	48,128	△6,148	△6,154	54,276	54,282
農業、林業	4,769	△180	△281	4,949	5,050
漁業	36	△1	△2	37	38
鉱業、採石業、砂利採取業	254	254	254	—	—
建設業	13,180	△2,229	△2,028	15,409	15,208
電気・ガス・熱供給・水道業	1,191	190	△1,935	1,001	3,126
情報通信業	1,355	△300	△136	1,655	1,491
運輸業、郵便業	12,760	△1,087	△477	13,847	13,237
卸売業、小売業	31,612	△4,240	△5,873	35,852	37,485
金融業、保険業	70,663	△4,110	△3,368	74,773	74,031
不動産業、物品賃貸業	67,596	△1,762	△2,744	69,358	70,340
各種サービス業	30,988	△2,658	△4,691	33,646	35,679
国・地方公共団体	4,183	△3,112	△1,503	7,295	5,686
その他 ※	2,799,146	△134,722	△171,238	2,933,868	2,970,384

②業種別リスク管理債権【単体】

(単位：百万円)

	2018年9月末	2018年3月末比	2017年9月末比	2018年3月末	2017年9月末
国内店分 (除く特別国際金融取引勘定)	275,032	202,938	246,343	72,094	28,689
製造業	1,364	△185	△189	1,549	1,553
農業、林業	0	0	0	—	—
漁業	33	0	0	33	33
鉱業、採石業、砂利採取業	—	—	—	—	—
建設業	1,181	△337	△377	1,518	1,558
電気・ガス・熱供給・水道業	5	△5	△6	10	11
情報通信業	125	0	0	125	125
運輸業、郵便業	83	△10	△18	93	101
卸売業、小売業	1,915	△686	△930	2,601	2,845
金融業、保険業	—	—	—	—	—
不動産業、物品賃貸業	18,509	16,351	16,066	2,158	2,443
各種サービス業	1,511	△246	△281	1,757	1,792
国・地方公共団体	—	—	—	—	—
その他 ※	250,301	188,056	232,080	62,245	18,221

※その他には賃貸用不動産向け融資を含んでおります。

③個人ローン残高【単体】

(単位：百万円)

	2018年9月末	2018年3月末比	2017年9月末比	2018年3月末	2017年9月末
個人ローン残高	2,790,884	△135,107	△172,561	2,925,991	2,963,445
うち有担保ローン残高	2,533,341	△121,235	△159,596	2,654,576	2,692,937
うち無担保ローン残高	257,543	△13,871	△12,965	271,414	270,508

④中小企業等貸出比率【単体】

(単位：%)

	2018年9月末	2018年3月末比	2017年9月末比	2018年3月末	2017年9月末
中小企業等貸出比率	96.88	0.23	0.14	96.65	96.74

7. 国別貸出状況等

①特定海外債権残高【単体】

該当ございません。

②アジア向け貸出金【単体】

該当ございません。

8. 預金、貸出金の残高【単体】

(単位：百万円)

	2018年9月	2018年3月比	2017年9月比	2018年3月	2017年9月
預金 (期末残高)	3,415,930	△673,719	△660,146	4,089,649	4,076,076
(平均残高)	3,791,321	△255,696	△258,801	4,047,017	4,050,122
貸出金 (期末残高)	3,085,874	△160,104	△200,173	3,245,978	3,286,047
(平均残高)	3,134,885	△94,891	△88,283	3,229,776	3,223,168

9. 店舗数【単体】

(単位：店)

	2018年9月末	2018年3月末比	2017年9月末比	2018年3月末	2017年9月末
店舗数	132	—	—	132	132

IV. 時価のある有価証券の評価差額

1. 評価差額

【単体】

(単位：百万円)

	2018年9月末				2018年3月末				2017年9月末			
	時価	評価差額			時価	評価差額			時価	評価差額		
		評価益	評価損			評価益	評価損			評価益	評価損	
その他有価証券	128,203	20,927	21,381	454	116,151	24,818	25,400	581	111,220	28,124	28,530	406
株式	33,524	20,483	20,551	67	41,275	24,604	24,699	95	46,085	26,706	26,813	106
債券	89,070	△244	43	287	62,850	△7	90	98	55,477	△157	55	213
その他	5,608	687	787	99	12,025	221	609	388	9,657	1,575	1,661	85

- (注) 1. 記載金額は単位未満を切り捨てて表示しております。
 2. 時価のある子会社・関連会社株式は該当がないため記載しておりません。
 3. 「評価差額」は、期末時点の時価と取得原価との差額を計上しております。

【連結】

(単位：百万円)

	2018年9月末				2018年3月末				2017年9月末			
	時価	評価差額			時価	評価差額			時価	評価差額		
		評価益	評価損			評価益	評価損			評価益	評価損	
その他有価証券	130,797	23,299	23,754	454	118,214	26,659	27,241	581	113,177	29,860	30,266	406
株式	34,284	21,145	21,213	67	41,970	25,201	25,296	95	46,765	27,289	27,396	106
債券	89,070	△244	43	287	62,850	△7	90	98	55,477	△157	55	213
その他	7,442	2,397	2,497	99	13,393	1,464	1,853	388	10,934	2,728	2,814	85

- (注) 1. 記載金額は単位未満を切り捨てて表示しております。
 2. 時価のある子会社・関連会社株式は該当がないため記載しておりません。
 3. 「評価差額」は、期末時点の時価と取得原価との差額を計上しております。

V. 退職給付関連

1. 退職給付費用に関する事項

【単体】

(単位：百万円)

区 分	2018年9月期	2017年9月期
勤務費用	264	276
利息費用	54	56
期待運用収益	△386	△365
数理計算上の差異の費用処理額	△164	△79
その他(臨時に支払った割増退職金等)(注1)	106	114
退職給付費用	△124	2

(注1) その他には、確定拠出年金への拠出金支払額を含んでおります。

【連結】

(単位：百万円)

区 分	2018年9月期	2017年9月期
勤務費用(注1)	274	289
利息費用	54	56
期待運用収益	△386	△365
数理計算上の差異の費用処理額	△164	△79
その他(臨時に支払った割増退職金等)(注2)	112	120
退職給付費用	△108	21

(注1) 簡便法を採用している連結子会社の退職給付費用は、一括して「勤務費用」に含めて計上しております。

(注2) その他には、確定拠出年金への拠出金支払額を含んでおります。